

秋田市教育委員会
令和5年12月定例会
(事前配布資料)

【資料目次】

協議事項

- | | |
|------------------------------|-------|
| (1) 令和5年度秋田市教育委員会学校訪問の総括について | … 1 |
| (2) 秋田市文化財保存活用地域計画について | … 3 |
| 秋田市文化財保存活用地域計画(原案) | …(別紙) |

教育長等の報告

- | | |
|--------------------------------|-----|
| (3) 令和5年度「二十歳(はたち)のつどい」の警備について | … 4 |
|--------------------------------|-----|

令和5年度秋田市教育委員会学校訪問日程【実績報告】

No.	期日	班	訪問校		教育委員					教育次長		随行			
			給食	午前 10:10～12:15	午後 13:30～15:35	佐藤 教育長	加藤 委員	中野 委員	千葉 委員	石田 委員	柳田 次長	長谷山 次長	鈴木 課長	須藤 室長	佐藤 補佐
1	6月7日 (水)	A	○	秋田南中	太平小	○			○	○			○		
		B	○	秋田西中	豊岩小		○	○				○			
2	7月5日 (水)	A	○	外旭川中	下北手小		○	/	○		○				○
		B	○	土崎小	下新城小	○		/		○				○	
3	7月11日 (火)	A	○	泉中	勝平小・中 千秋分校	○	○		○					○	
		B	○	上北手小	城東中			○		○		○			
4	8月31日 (木)	A	○	旭川小			○		○	/					○
		B	○	高清水小		○		○		/				○	
5	10月12日 (木)	A	○	御所野学院中	美大附属 高等学院	午前		○					○		
		B	○	城南中			○		○	○		○			
6	10月17日 (火)	A	○	日新小	御所野小			○	○		○				○
		B	○	金足西小	飯島中	○	○			○				○	
7	10月24日 (火)	A	○	河辺中	広面小		○		○	-			○		
		B	○	泉小	戸島小	○		○						○	
8	11月2日 (木)	A	○	東小	教育施設訪問	-	○			○					○
		B	○	大住小	秋田県子ども・ 女性・障害者 相談センター			○	○			○			
9	11月21日 (火)	A	○	旭南小	秋田商業高		○		○		-		○		
		B	○	八橋小	寺内小	○		○		○				○	

訪問校の「学校経営の重点」〔校長の経営説明から〕

【訪問校31校中】

項目	学校数	前年比
1 確かな学力、学習習慣、基礎基本の定着	29 校	↓ 2
2 豊かな心の育成	27 校	↑ 4
3 地域・家庭との連携、開かれた学校づくり	22 校	↑ 1
4 健康・体力の増進、安全教育	20 校	↑ 3
5 関わりを重視した教育活動の推進、望ましい人間関係構築、学級づくり	19 校	↓ 4
6 生徒指導の充実、規範意識の醸成	16 校	- 0
7 キャリア教育の充実、進路指導	16 校	↑ 2
8 ICT教育	16 校	↑ 2
9 児童生徒理解、自己存在感・有用感の構築	16 校	↑ 7
10 教職員の授業力の向上、授業改善	13 校	↑ 2
11 教育相談の充実、いじめ・不登校への対応、未然防止	11 校	↑ 4
12 児童・生徒の自主的活動	10 校	↑ 5
13 学校間連携(幼保・小・中・高・大)	9 校	- 0

懇談における話題【総数219 1校平均約8.2】

項目	回数	前年比
1 学習指導	①教科の指導方法	12 ↑ 2
	②基本的学習習慣の定着	8 ↓ 3
	③表現力の育成	10 ↑ 8
	④学力向上の工夫	3 ↑ 1
2 ICT機器の活用について	29	↓ 3
3 家庭・地域との連携について	23	↑ 3
4 いじめ・不登校、教育相談について	20	↑ 3
5 若手教員の育成・サポート	13	↑ 5
6 特色ある教育活動・きらめきプランについて	11	↑ 4
7 部活動・スポ少	10	↑ 3
8 多忙化防止、働き方改革	10	↑ 3
9 子どもに自信を持たせる、自己有用感	9	↑ 3
10 特別支援教育について	7	↓ 4
11 生徒指導について	7	↑ 2
12 小中連携について(含: 幼保小・中高・高大連携)	7	↓ 3
13 児童生徒の安全・安心	7	↑ 1
14 初任者について	6	↑ 5
他	○キャリア教育推進、進路指導(5) ○ネットトラブル・情報モラル(4) ○縦割り活動(4) ○学校規模、適正配置(4) ○食物アレルギー対応、食育推進、異物混入(4) ○健康の保持増進・体力の向上(4) ○小規模校のよさ(4)	
<p>・今年度も、「ICT活用の推進」に関する話題が多かった。各校ともタブレットや大型モニターを活用した授業改善に取り組む意識が高まってきており、授業での効果的な活用の仕方について話題となった。また、コラボノートを活用した表現のあり方についても話題となった。</p> <p>・コロナ対応が落ち着き、学校独自の行事や活動の状況が報告された。また、「いじめ・不登校、教育相談について」の話題が多いことから、児童生徒の体調管理とともに、心の健康管理にも細心の注意を払いながら児童生徒理解を深めている状況がうかがえた。</p> <p>・「若手教員の育成やサポート」「初任者について」「教員の多忙化、働き方改革」「部活動の地域移行」などについて多くの学校で話題となり、次代を担う若手教員へのサポートや、行事の実施方法や日常の業務のしかたを見直しながら進めている働き方改革など、学校が直面する課題についてさらなる効果的な方法を模索している状況がうかがえた。</p>		

秋田市文化財保存活用地域計画について

1 計画の概要

(1) 策定趣旨

本計画は、本市における文化財の保存活用に関して中長期的に取り組む総合的な計画として、文化財保護法第183条の3に規定する「文化財保存活用地域計画」として策定するもの

(2) 計画期間

令和6年度から令和15年度まで（10年間）

(3) 策定経過

令和2年度に有識者による秋田市文化財保存活用地域計画策定協議会を設置し、協議会での調査検討を踏まえ、原案を整理した。

(4) 計画の主な構成

序章	計画作成の背景と目的、体制と経緯、位置付け
第1章	秋田市の概要、歴史的背景
第2章	秋田市の文化財の概要
第3章	秋田市における文化財の既往調査
第4章	秋田市の歴史文化
第5章	文化財の保存・活用に関する基本理念 「秋田市を知る、誇りを持つ、引き継ぐ ～足もとの歴史文化を次世代へ～」
第6章	文化財の保存・活用に関する現状と課題
第7章	文化財の保存・活用に関する方針と措置

2 原案（別紙）

3 今後のスケジュール

	12月	1月	2月	3月	4月～	
	原案		修正案	最終案		
教育委員会	報告	意見聴取		報告		
教育産業委員会						
パブリックコメント	12/15	1/15				
協議会			検討		修正	
文化財保護審議会						
文化庁					提出・認定	

令和5年度「二十歳（はたち）のつどい」の警備について

秋田中央警察署と連携し、参加者約2,700人の安全確保および「二十歳（はたち）のつどい」事業の円滑な遂行を確保するための警備体制を整える。

1 内容

- (1) 会場周辺道路の交通整理、交通指導および警備
- (2) 会場内・外の安全点検、確認、巡回および警備
- (3) 開場前における参加者への指導、声かけおよび警備

2 警備体制

- (1) 市配置職員117人
うち1階メインアリーナ47人、2階観覧席16人
- (2) 交通指導隊・駐車場整理員 32人

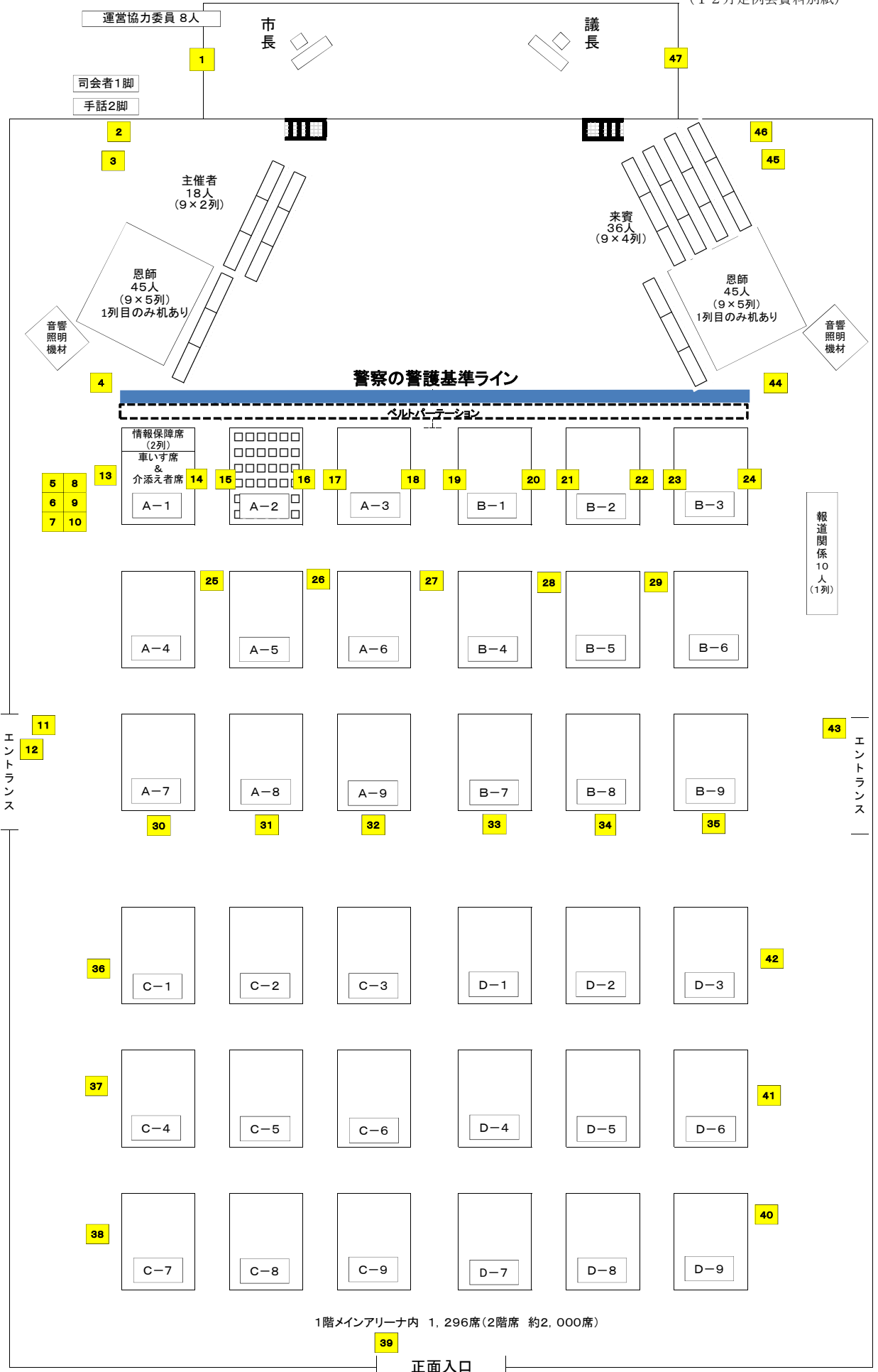
3 妨害行為への対応

- (1) 妨害行為が発生した場合は、妨害者を職員が退場させ、警察へ引き渡し、一時保護を依頼する。
- (2) 発生時、職員だけでの対応が困難な場合は、警察に対応を依頼する。
- (3) 被害届提出について判断する。
(式典終了後、市長、副市長、教育長、教育委員、教育次長ほか教育委員会職員で協議する。)
- (4) 現地警察責任者へ被害届提出について連絡する。

※「案内はがき」や「広報あきた」等において、式典運営の妨げになる行為等を行った者に対し、法に基づき厳正に対処する旨を周知している。

1階アリーナ会場図<式典配置図>

(12月定例会資料別紙)



1階メインアリーナ内 1,296席(2階席 約2,000席)

正面入口

2階レイアウト

(12月定例会資料別紙)

